

就学支援金の受付番号を
学校が記入します。

番号 R-〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

令和4年 9月 10日

群馬県教育委員会教育長 あて

確認してレ印を付けてください。
※レ印の記載されていない申請は受け付けません。

奨学のための給付金受給申請書

提出する日を記入してください。

(注) この申請書は、
(注) 随時

所得割非課税」は、単に「非課税」と便宜上略して「非課税」と読み替えます。

次の事項を

- この申請書の記載内容は、事実と相違ありません。
- この申請書に虚偽の記載があった場合は、群馬県教育委員会の求めに従い、その全額を即時返還します。
- 私は当該高校生について、群馬県以外の都道府県に高校生等奨学給付金(奨学のための給付金)の申請は行っていません。
- この申請の対象となる高校生等は、児童福祉法による児童入所施設措置費(見学旅行費又は特別育成費(母子生活支援施設の高齢者等を除く。))の支弁対象ではありません。
- この申請書及び添付書類の内容について、群馬県教育委員会又は校長が関係機関に対し、照会を行うことに異存ありません。

群馬県国公立高等学校等奨学のための給付金の受給を申請します。

※太枠内の各欄に必要な事項を記入し、該当する□にレを付けてください。

申請者(保護者等)

ふりがな	ぐんま いちろう	〒	〇〇〇 - 〇〇〇〇
氏名	群馬 一郎	住所	群馬県 ●●市△△町××-×
TEL	〇〇〇 - 〇△× - ×××	高校生等との関係	<input checked="" type="checkbox"/> 親権者 <input type="checkbox"/> 未成年後見人 <input type="checkbox"/> 未成年後見人である里親 <input type="checkbox"/> 主たる生計維持者 <input type="checkbox"/> 生徒本人 <input type="checkbox"/> その他()

【1】対象となる高校生等について

ふりがな	ぐんま たろう	生年月日	平成 16 年 6 月 15 日 (7月1日現在の年齢 18 歳)
氏名	群馬 太郎		
在学する学校	学校の名称等	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 県立 <input type="checkbox"/> 市立 <input type="checkbox"/> 組合立 <input type="checkbox"/> 〇〇高等 学 校	
	学校の種類・課程	<input checked="" type="checkbox"/> 高等学校(全日制) <input type="checkbox"/> 高等学校(定時制) <input type="checkbox"/> 中等教育学校(後期課程) <input type="checkbox"/> 高等専門学校	
	学校の所在地	群馬県〇△市▲▲町××	
在学期間	在学期間	令和 2 年 4 月 1 日 ~ 現在 ・※ 年 月	
	原級留置の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	
過去の高等学校等における在学期間	転学の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (【有】の場合、下表を記入)	
	学校名	課程	在学期間
	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 私 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 私 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 私	<input type="checkbox"/> 〇〇〇〇 <input type="checkbox"/> 〇〇〇〇 <input type="checkbox"/> 〇〇〇〇	<input type="checkbox"/> 〇〇〇〇 <input type="checkbox"/> 〇〇〇〇 <input type="checkbox"/> 〇〇〇〇

学校の種類・課程・学科には、以下の記載例から記入してください。
・高等学校(全日制)・〇〇科
・高等学校(定時制)・〇〇科
・高等学校(通信制)・〇〇科
・中等教育学校(後期課程)・〇〇科
・高等専門学校(1~3学年)・〇〇科

中学校卒業後、現在通っている高校等以外の学校に通っていた場合のみ記入してください。

【2】生活保護法に基づく生業扶助受給の有無等について

いずれかにレ印を付けてください。
※レ印の記載されていない申請は受け付けません。

<input type="checkbox"/> 受給しています。	左の事実が確認できる証明書(世帯全員の記載があり、本年7月1日現在の受給が確認できるもの。)を提出します。 ※記入はこれで終了です。(裏面は記入不要)
<input type="checkbox"/> 受給していないこと、また私が主として、生徒本人を扶養していることを誓約します。(このほかに15歳(中学生を除く。)以上23歳未満の扶養親族はいません。)	※裏面の記入に進んでください。(下表は記入不要)
<input checked="" type="checkbox"/> 受給していないこと、また、私が主として、生徒本人をはじめ下表記載の15歳(中学生を除く。)以上23歳未満の親族を扶養していることを誓約します。	※下表を記入し、裏面の記入に進んでください。

【本年7月1日現在、15歳(中学生を除く。)以上23歳未満の扶養されている親族(兄弟姉妹)の状況について】

扶養親族の状況	(高校生等との)続柄	氏名	生年月日	職業、学校名・学年等	高校生等の場合のみ記載		備考
					給付金の申請の有無	課程	
<input checked="" type="checkbox"/> 兄 <input type="checkbox"/> 姉 <input checked="" type="checkbox"/> 弟 <input type="checkbox"/> 妹		群馬 次郎	平成 18・12・1 (7/1現在 15歳)	県立〇〇高等学校1年	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 全日制・定時制	
<input type="checkbox"/> 兄 <input type="checkbox"/> 姉 <input type="checkbox"/> 弟 <input type="checkbox"/> 妹					<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 通信制	
<input type="checkbox"/> 兄 <input type="checkbox"/> 姉 <input type="checkbox"/> 弟 <input type="checkbox"/> 妹					<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 全日制・定時制	
<input type="checkbox"/> 兄 <input type="checkbox"/> 姉 <input type="checkbox"/> 弟 <input type="checkbox"/> 妹					<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 通信制	
<input type="checkbox"/> 兄 <input type="checkbox"/> 姉 <input type="checkbox"/> 弟 <input type="checkbox"/> 妹					<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 全日制・定時制	
<input type="checkbox"/> 兄 <input type="checkbox"/> 姉 <input type="checkbox"/> 弟 <input type="checkbox"/> 妹					<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 通信制	

上記で一番下にレ印を付けた場合に記入してください。

※生徒本人と上表扶養親族全員の健康保険証等の写し、通信制に通う弟・妹については、在学証明書も提出してください。

※県記入審査欄 32,300円(生業扶助) 114,100円(全定I) 143,700円(全定II) 50,500円(通) 家計急変(I II 通) 対象外

【3】保護者等の収入の状況について(該当する口にレ印を付けてください。)

(1-1) 次の者の課税証明書等を提出します。(家計急変は所得状況も確認できるもの。)

①	<input checked="" type="checkbox"/> 親権者(両親)2名分	※生徒が未成年(18歳未満であり、親権者(両親)が2人存在する場合) ※除対象配偶者に該当し、就学支援金申請時に提出を省略した場合も提出が必要です。
②	<input type="checkbox"/> 親権者1名分(親権者が、一時)	控除対象配偶者に該当し、就学支援金申請時に親権者1名分のみ提出した場合でも、2名分の証明書が必要です。
	<input type="checkbox"/> 離婚、死別等により親権者が存在するもの	
③	<input type="checkbox"/> 未成年後見人()名分	親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合(未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分) ※未成年後見人が法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除く。
④	<input type="checkbox"/> 生徒の生計をその収入により維持している者(以下「主たる生計維持者」という)(両親等)2名分	生徒が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合
⑤	主たる生計維持者 1名分	
	<input type="checkbox"/> ア	生徒が成人であり、未成年の時点で親権者が1人だった場合
	<input type="checkbox"/> イ	生徒が未成年だが、親権者又は未成年後見人が存在しない場合 入学時点で生徒が成人であったが、主たる生計維持者が存在する場合 生徒が成人であり、未成年の時点で親権者又は未成年後見人が存在しなかった場合 等
⑥	<input type="checkbox"/> 生徒本人	親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合であり、成人に達している場合等

※⑤のイ又は⑥に該当するときは、生徒本人の健康保険証の写し等を添付してください。

(1-2) 所得に関する書類を添付する者の氏名及び生徒との続柄を記入してください。

氏名(保護者等A)	生徒との続柄	氏名(保護者等B)	生徒との続柄
群馬 一郎	父	群馬 花子	母

(1-3) 次の理由により、課税証明書等を提出しません。

所得確認の対象が生徒本人(親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合)であるが、未成年で住民税所得割を課されるだけの収入を得ていない場合

以下、家計急変による非課税相当世帯の申請の場合に、記入してください。

【通常申請】において前年収入(当該年度課税)状況の判定では「非課税世帯」と認定されないことから、本給付金の給付額に反映されないものの、災害・失職等による家計急変により保護者等の収入が激減し、「非課税世帯に相当する」低所得世帯になったので、その旨を申立て、家計状況の確認(申請)。

群馬県教育委員会(就職した)の新の家計状況の把握に協力するとともに、申請後、年収見込額が増加することが見込まれるとき

(2-1) 家計急変事由、収入見込みを次のとおり申し立てます。

<p>上記(1-2)の「保護者等A」</p> <p>・家計急変事由発生日 令和4年 5月 30日</p> <p>・事由: 離職のため</p> <p>※災害等に起因しない離職(定年退職等)は、家計急変の事由となりません。</p> <p>・事由発生日から向こう12ヶ月間の収入見込み</p> <p style="text-align: center;">0 円</p>	<p>上記(1-2)の「保護者等B」</p> <p>・家計急変事由発生日 令和4年 5月 30日</p> <p>・事由: 夫の離職のため</p> <p>※災害等に起因しない離職(定年退職等)は、家計急変の事由となりません。</p> <p>・事由発生日から向こう12ヶ月間の収入見込み</p> <p style="text-align: center;">500,000 円</p>
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

※事由の記入例: 失職・離職・退職、倒産・廃業、生業不振・経営悪化、転職・就業条件の変化、傷病・長期療養、離婚・死別、災害

(2-2) 次の書類を提出します。

①	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者等の家計急変の発生事由や時期を証明する書類	就業条件の変化、傷病・長期療養、離婚・死別、災害等を証明できるもの。 (例) 離職・退職証明書、退職所得に対する住民税の特別徴収に係る証明書類、破産宣告通知書、戸籍簿本・戸籍抄本、罹災証明書・被災証明書、保険金等支払通知書
②	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者等全員の収入見込みを証明する書類	収入見込みを証明するもの。 (例) 会社作成の給与等支払(見込)証明書、直近の給与明細、税理士又は公認会計士作成の証明書類、売上高等営業状況を示す帳簿

※失職、離職等により収入がない場合、申立書の提出が必要。

留意事項

- イ 過去に国公私立を問わず高等学校等(修業年限が3年未満のものを除く。)を卒業し又は修了したことがある場合には、本給付金の受給資格はありません。不正に受給した場合は、法(補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律)に基づき、刑罰が科される場合があります。
- ロ 2校以上の学校に在学している場合は、主として在学している学校に申請してください。

※学校受付印